

排水設備工事検査結果報告

令和 年 月 日

(宛先) 上越市ガス水道事業管理者

下水道排水設備工事責任技術者 \_\_\_\_\_

下記の検査項目について、現地検査の結果、当該排水設備工事が、適切に履行していることを確認しました。

工事申込者					
工事場所					
排水設備	新設 ・ 改築 ・ 増設	水洗便所改造	汲取り便所改造 ・ 浄化槽等撤去(単独 ・ 合併) ・ 新設		
検査種別及び項目	検査の内容		合・否	確認日	備考
公共マス	マス内に滞留水がないこと。		合・否	・	
	汚水管との接続がきちんとなされていること。		合・否	・	
	コンクリートマスの場合は、インバートがきちんと施工されていること。		合・否	・	
屋外配管	汚水マス	給水装置にきちんと接続されており、マス内には滞留水がないこと。	合・否	・	
	点検マスの設置	管径の 120 倍を超える場合は、ストレートマスが設置してあること。	合・否	・	
	勾配の状況	起点側から水を流し公共マスまで滞留水がないこと。	合・否	・	
	露出配管	設置については最少箇所とし、防護策(VP 管使用等)がなされていること。	合・否	・	
		取り付け金具による漏水はないこと。	合・否	・	
	既設の溜めマス	コンクリートマスの場合は、塩ビマスへ改善されていること。	合・否	・	
	土被り	最低 20cm 確保されているか、きちんと防護措置がなされていること。	合・否	・	
排水管の状況	2 重トラップとなっていないこと。	合・否	・		
既設管	油污れ・滞留等があった場合は改善されていること。		合・否	・	
	トラップ・除害施設等は適正に設置されていること。		合・否	・	
雨水管	汚水管と雨水がきちんと分離されていること。(誤接続がない)		合・否	・	
除害施設 (該当する場合は記入する)	グリース阻集器・オイル阻集器・ヘアー阻集器・ブラスター阻集器が適切に設置されていること。		合・否	・	
	申請者に管理方法を説明していること。		合・否	・	
管路延長	申請図面のとおり延長・マスの位置等が一致していること。		合・否	・	
外構	ガラ処理および配管材の切れ端等の後始末は適切であること。		合・否	・	

1. 指定工事店の検査責任

指定工事店が自ら実施した検査の結果に全面的な責任を負うことを確認するものです。

指定工事店は、提出する検査結果・写真・図面等が事実と相違ないよう、自らの責任において適切に点検・確認を行います。

2. 是正義務

提出図書(設計図・竣工図・検査写真)と現地に相違や不適合が判明した場合、申請者(施主等)及び指定工事店は、市の指示に従い、速やかに是正工事を実施します。(費用負担は当事者間で調整し、市の求めに応じ工期・方法を報告します。)

3. 公共下水道への損傷・支障に関する賠償

当該排水設備からの排水が原因で、公共下水道管・施設の機能又は構造に損傷・支障を生じさせた場合、申請者及び指定工事店は、市の査定に基づく原状回復費用等の賠償に応じます。(条例・規程の定める過料・指定停止等の行政措置に影響しません。)

4. 虚偽報告の禁止

検査書類・写真・記録に虚偽や重大な過失が判明した場合、指定工事店は 指定取消・停止等の処分対象となることを承知します。

5. 連絡・協力

市が必要と認める現地確認等の求めに、速やかに協力します。